

平成 19 年 11 月 30 日

各 位

高 鍋 信 用 金 庫
理 事 長 井 手 口 健 二

お客様情報が記録されたCD-ROMの紛失について

このたび、誠に遺憾ながら、当金庫の営業店において保管しているお客様情報が記録されたCD-ROM4枚を紛失していることが判明いたしました。

このような事態を招きましたことは誠に申し訳なく、お客様をはじめ関係各位の方々に、多大なご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

現時点で、紛失物は発見されていませんが、徹底的な調査を行った結果、営業店において誤って廃棄した可能性が高いと判断しております。

役職員一同、今回の事態を厳粛に受け止め、情報管理体制の再構築および職員の啓発教育を徹底し、お客様情報の管理に全力を挙げて取組む所存でございます。何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

1. 対象顧客数

約 24,500 名様 (当金庫のお客様約 21,000 名様、その他のお客様約 3,500 名様)

2. 紛失したCD-ROMに記録されたお客様情報

平成 14 年 12 月もしくは平成 15 年 1 月時点で当金庫川南支店に口座をお持ちのお客様
氏名、生年月日、住所、電話番号等 (一部のお客様については、口座番号、残高等を含みます。)

平成 14 年 12 月もしくは平成 15 年 1 月中に当金庫川南支店を通じて為替取引をされたお客様
氏名、金額、取引金融機関名、口座番号等

(注)川南支店で振込みを依頼したお客様及び振込先のお客様、他金融機関から川南支店へ振込みを依頼したお客様及び振込先のお客様

3. 紛失の経緯

平成 19 年 11 月 12 日 (月) 本部事務部が CD-ROM の保有枚数と管理簿との枚数確認を指示し、翌 13 日 (火) 報告を求めたところ、CD-ROM が 4 枚不足していたことから、徹底的な調査を続けておりますが、現時点まで発見されておられません。

4. 外部流失の可能性

徹底的に調査を行いましたが見つかっていません。CD-ROM にはセキュリティ対策が取られていること、また、現時点まで紛失について外部からの問い合わせなど一切ないことから、外部への漏洩の可能性は極めて低いと考えております。

5. 関係者の処分

今後厳正に処分を行うこととしております。

6. 再発防止とお客様対応

本件発生の原因については、営業店における保管管理が不十分であったことによるものであり、再発防止策を講じ取扱いの厳正を図ることとしております。

また、本件に係るお客様からのお問い合わせについては、下記において対応することとしております。

以上

本件に関するお問い合わせ先

高鍋信用金庫	担当 (黒木・新田・川畑・町元)
フリーダイヤル	0120-920-820 0120-960-905
受付日時	11月30日(金)~12月9日(日) 午前9時から午後7時まで(土・日を含みます。) 12月10日(月)~12月28日(金) 午前9時から午後5時まで(土・日・祝日を除かせていただきます。)